

北極が教えるみらい



第3部

「未来が見える場所」

「10年前、この辺りは分厚い氷で覆われていた。海
氷域航海の専門家が指さした先には、溶けかけのシャ
ーベットのような海水がぼつりぼつりと浮いているだ
けだった。世界で最も速く温暖化が進む北極では、既

に生態系や人々の生活に変化が起き始めた。それは、
日本がそう遠くない未来に直面する現実でもある。北
極は何を教えるのか。第3部では、北極からもたらさ
れる環境変化を探る。(時事)

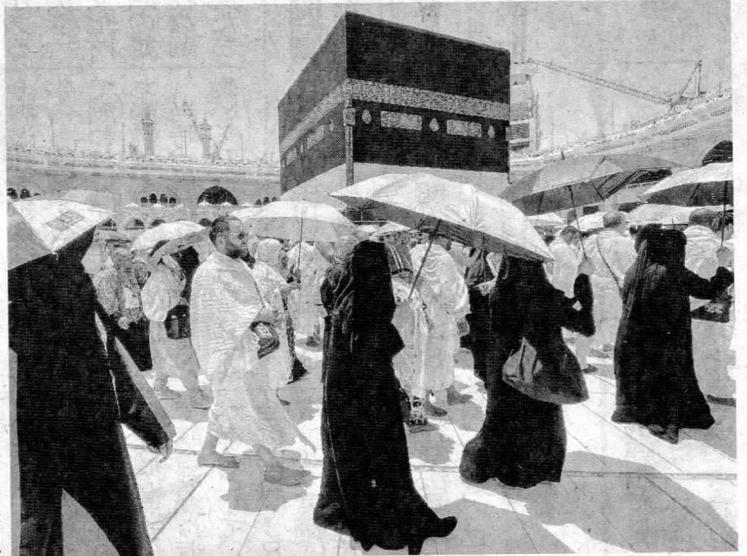
「地球救う猶予あと2年」

国連気候変動枠組み条約の
ステイル事務局長は4月10
日、ロンドン(AFP時事)



「地球を救う猶予はあと2年」。国連気候変動枠組み条
約のステイル事務局長は4月、地球温暖化の進行に警鐘
を鳴らし、各国に一層の対策を呼び掛けた。気温上昇に
歯止めをかけるには、2025年までに温室効果ガス排
出量をピークアウトさせる必要があるとされるが、削減
の動きは鈍い。世界各地では異常な熱波に加え、豪雨や
豪雪、森林火災が頻発するなど「気候崩壊」が加速。専
門家は、北極の温暖化がその一因と指摘している。

◇史上最も暑い夏
世界気象機関(WMO)は、
昨年の世界の平均気温が観測
史上最も高かったと発表し
た。今年も気温上昇は止まら
ない。欧州連合(EU)の気
象情報機関「コペルニクス気
候変動サービス」によれば、
北半球の夏に当たる6〜8月
の世界の平均気温は、観測史
上最高を更新。サウジアラビ
ア西部のイスラム教聖地メッ
カでは6月に50度を超え、巡
礼者1300人以上が熱中症



サウジアラビア西部のイスラム教聖地メッカで
日傘を差す巡礼者=6月13日(AFP時事)

で死亡した。
一方、冬季に大寒波が襲
来した地域もある。米北西
部モンタナ州は1月、氷点
下40度を下回る寒さに見舞
われた。
大雨の被害も深刻だ。中国
では5〜8月に洪水や土砂崩
れが相次ぎ、多数の死者が出
た。ブラジルやアフリカでも
豪雨が発生し、死者は数百人
単位に上る。

異常な熱波や豪雨 北極温暖化が一因